

年末年始休業のご案内

休業期間  
12月30日(土)  
～1月4日(木)

中央支部  
建努くん

# 中央支部

発行所

三重県建設労働組合  
中央支部

津市久居緑が丘町一丁目5番地4  
電話 (059) 252-2068

印刷所 三宅印刷(株)

## 平成30年度 中央支部役員選挙告示 立候補・推薦届受け開始

執行委員長	1名
副執行委員長	2名
書記長	1名
書記次長	1名
会計	1名
執行委員	若干名
会計監査役員	2名

青年部部长	1名
青年部副部长	1名
青年部書記長	1名
青年部部員	若干名

平成30年度は、三重県建設労働組合中央支部規約第16条により役員改選となりますので立候補、推薦の届出を受け付けます。  
尚青年部は、満45歳までとします。

●受付期間  
平成29年  
12月1日(金)～  
12月29日(金) 17時まで

●受付場所  
三重県建設労働組合  
中央支部事務局

\*立候補および推薦届は、事務局にあります。

三建国保の運営は、三重建  
労各支部に加入の組合員から  
の保険料収入と、国からの補  
助金で成り立っています。

三建国保の運営は、三重建  
労各支部に加入の組合員から  
の保険料収入と、国からの補  
助金で成り立っています。



建設産業においては、他の職種に比べ雇用の改善が進んでおらず、若年労働者が不足し高齢化が深刻化しています。同時に、一人あたりに掛かる医療費も年々増えているのが現状です。

こうした状況の中、11月12日、田村憲久衆議院議員の松阪事務所を三重建労本部、津支部、松阪支部と

## 三建国保の予算確保に向け、 田村国会議員へ要請

建設産業において、他の職種に比べ雇用の改善が進んでおらず、若年労働者が不足し高齢化が深刻化しています。同時に、一人あたりに掛かる医療費も年々増えているのが現状です。

こうした状況の中、11月12日、田村憲久衆議院議員の松阪事務所を三重建労本部、津支部、松阪支部と

1,401枚の  
要請ハガキを  
一斉投函  
11月27日



今年度は、7月に厚生労働省あてに、1081枚、11月に財務省あてに、1401枚、合計で2482枚を一斉投函することができました。

昨年度よりも、34枚も多く投函することができました。ご協力を頂きました組合員とご家族の皆さま、ありがとうございました。

## 応能調査提出がまだの方 早急にご提出下さい。

平成30年度三建国保保険料が最高ランクになったり、労災の加入状況などの確認がとれない場合は、三建国保の資格喪失となる場合もあります。ご注意ください!!

## 一人親方労災保険に加入の皆さま

平成30年度の一人親方労災保険料が組合費と一緒に引落されます。



1回目 平成30年1月16日(火)



2回目 平成30年2月16日(金)



3回目 平成30年3月16日(金)

引落口座の残高確認をお願いします!



今月の領収書・請求書等の中に三建国保の平成29年度、保険料納入証明書を同封しています。

三建国保の納入証明書は、今年1月から9月までに納めた保険料と9月分保険料をもとに算出した10月から12月分の見込額との合計額です。

また、労災特別加入保険料納入証明書も同封します。年末調整や確定申告に必要な書類となりますので、大切に保管ください。

尚、事業主労災の納入証明書が必要な事業所は、支部までご連絡ください。発行させていただきます。

## 三建国保、労災保険 納入証明書発行

### 三重建労通信員学校

## 三重総合博物館を取材

11月18、19日と2日間に行われ、第12回三重建労通信員学校が開催され、各支部より28名が参加、支部からは池山執行委員、谷口執行委員の2名が参加しました。

当日は、全建総連山下教宣部長から、取材方法、記事の書き方などについて説明がありました。

その後は、三重県総合博物館「ミエム」を取材先に、三重の歴史から430万年前頃に生息していたミエゾウの全身復元骨格など各自が記事のネタを模索し一日目が終了しました。

2日目は、本部会館にて前に訪れた博物館の取材メモを基に、班に分かれ記事作成を行いました。最後に、最も良い記事について皆の前で発表されました。



## 第58回全建総連定期大会 北海道札幌市にて開催

10月25日から27日の3日間、第58回全建総連定期大会が北海道札幌市ニトリ文化ホールにて1000人を超える全国の仲間が集結し、盛大に開催されました。

支部からは、稲垣執行委員長、村田副執行委員長、米津書記長が参加しました。

大会では、全建総連三浦一男執行委員長が今大会をもって退任され、新たに建設埼玉の吉田三男氏が執行委員長に就任されました。また三重建労より中央執行役員に川川執行委員長（名張支部）、奥川副委員長（紀南支部）、水谷書記長（三重建労本部）の3名が選出されました。



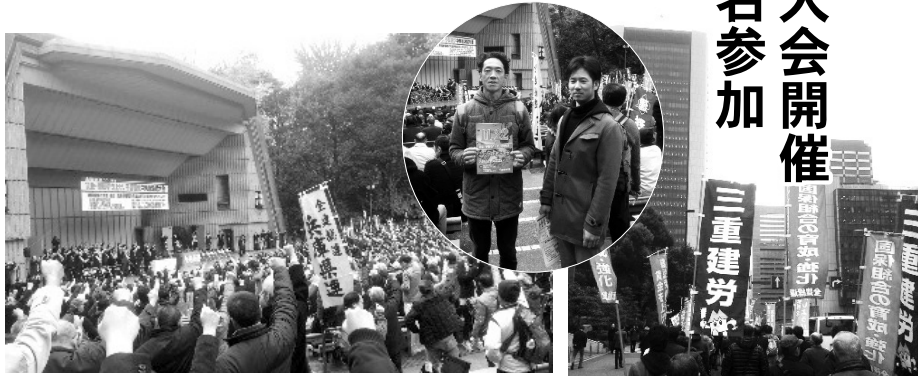
11/22

## 中央総決起大会開催 支部より2名参加

11月22日東京日比谷公園にて中央総決起大会が開催され全国から仲間が集結し「賃金単価引き上げ、建設国保の育成強化に向けた決起集会が開催されました。

集会では、10月の大会で任命された吉田執行委員長より開催の挨拶が行われました。

また決起集会の後、日比谷公園から、東京駅までの約3kmをシュプレヒコールと共にデモ行進が行われました。



## 健康保険 労働保険

### の使い分けを!!

#### 迷った時は、建労へ!



12月を迎え屋外で作業する建設職人にとって寒さも一段と厳しい季節になる中、年末年始や決算時期に向けた追い込み作業で、体調不良や怪我にみまわれる危険性も高くなります。

こうした時、病院の窓口で健康保険？労働保険？どちらの保険を使用するか迷いませんか？

そこで健康保険と労働保険の違いについて正しい使い分けについてお話しします。

- ① 労働保険と健康保険  
どこが違う？
- ② 病院に支払う医療費の負担額の違い!
- ③ 間違った保険を使用すると...

- 労働保険**  
 仕事で、通勤中の怪我や病気に対し使用する保険
- 健康保険**  
 私生活での怪我や病気に対して使用する保険
- ② 病院に支払う医療費の負担額の違い!**  
 治療費は、自己負担0円  
 休業補償を4日目以降支給  
 後遺障害、遺族年金支給
- 健康保険**  
 治療費は、自己負担3割

※但し三建国保加入者については次のものが払い戻される。

労働保険、健康保険どちらの保険か迷った場合は、使用する前に建労へご相談ください。

※一人親方労災に加入する者が仕事上の怪我や病気や労働保険を使用しても保険料は変わりません。同じ金額で次年度以降も加入する事が出来ます。業務災害、通勤災害の補償は労働保険を使う事が法律で定められており健康保険を使用する事はできません。

そろそろ準備を始めましょう

新規組合加入者・帳簿が苦手な方は、ぜひご参加ください

## 確定申告に向けた税金・記帳学習会のお知らせ



確定申告に向けた、各種保険料控除、住宅ローン控除、毎日の領収書からの経費等、費用の計上漏れチェック、今年から始まる「セルフメディケーション税制」についてなど、あらゆる相談をお受けします。帳簿をつけて、年内の『儲け』『利益』をしっかり把握しましょう。



<講師> 株式会社ティグレ  
四日市支店長 岡島昭典氏

とりまとめ帳の記入方法も詳しく解説します。  
★建設職人の所得とりまとめ帳 = 1冊：500円  
支部にて販売中

【日時】  
第一回：平成29年12月15日（金）  
19：00～1時間程度  
第二回：平成30年1月開催予定  
日中での開催を予定しています



【会場】 三重建労中央支部2階  
【参加費】 無料  
【定員】 各20名（合計40名）  
※人数把握のため、ご希望の方は事前に必ず中央支部までご連絡をお願いします。

※各回とも30分程度セミナー形式での税金・記帳についての説明のあと、質疑応答の時間を取らせていただきます。



お申し込みは、三重建労中央支部まで  
【TEL】 059-252-2068